

第1章 基本目標

神奈川は、全体としては引き続き人口が増加していますが、将来、人口減少社会に転じることが予測されています。人口減少社会を迎えているであろう2025(平成37)年の神奈川のめざすすがたを「基本目標」としてまとめました。

1 基本理念

「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する

「いのち輝くマグネット神奈川」とは

県民が生きている喜びを実感し、生まれてよかった、長生きしてよかったと思えること、人やものを引きつけるマグネットの力を持ち、住んでみたい、何度も訪れてみたいと思う魅力にあふれているということです。

県民一人ひとりのいのちを輝かせるとともに、人やものを引きつける魅力を持った神奈川の実現をめざしていきます。

2 神奈川の将来像

基本理念のもとに、2025（平成 37）年を展望し、次のような神奈川の将来像の実現をめざします。



1 行ってみたい、住んでみたい、 人を引きつける魅力あふれる神奈川

地域の魅力を最大限に生かし、人々が何度も訪れてみたい、住んでみたいと思うような、人を引きつける神奈川づくりを進めます。



いのちが輝き、誰もが元気で 長生きできる神奈川

災害や犯罪から県民のいのちを守るとともに、病気にならない取組みを進め、県民のいのちを輝かせ、誰もが元気で長生きできる神奈川づくりを進めます。



県民総力戦で創る神奈川

県民、NPO、企業、団体、市町村などと情報や目的を共有しながら、神奈川の総力を結集し、新たな政策とともに創り、それを全国の先駆けとなる「神奈川モデル」として発信します。



